

吹田いきいき
市民ネットワーク

五十川有香

◆質問
私立幼稚園在籍園児の
保護者補助金の廃止について

問 保護者補助金の廃止によって影響を受ける人数と金額を聞きたい。

答 児童 平成29年度は992人で、平均で年間3万円弱の負担増となる。

問 市民への十分な周知期間もなく、拙速に廃止する必要があるのか。

答 同 保護者への周知がより適切に行われるよう努める。

本市の人事行政について

問 本市の非常勤職員の任用等は、法令に違反しているのではないか。

答 総務 違反した運用はしていない。問 一般職非常勤職員に施設長を命じているが、補助的業務なのか。

答 同 比較的定型的な業務である。

政府等へ意見書

次の意見書案6件を可決し、政府等に送付しました。

◆看護職員の事務作業の効率化につながる制度への改善を求める意見書

看護職員は、看護記録だけでなく、入院・手術・検査時に必要な同意書や

説明書の確認等、事務的な作業が増加し、業務がより多忙になっている。

中央社会保険医療協議会の診療報酬改定結果検証部会が平成26年（2014年）度を実施した調査では、看護職員の負担軽減策として、薬剤師の病棟配置などが着実に進められているとの結果が報告された。また、平成28年（2016年）度診療報酬改定では、病棟内において、看護職員が行う書類、伝票の整理及び作成の代行、診療録の準備等の事務作業を看護補助者が行うことが認められた。

しかし、患者が入院してから退院するまでの一連の経過の中で、多岐にわたる書類の作成が必要なこの制度自体を根本的に見直さなければならぬ。

国民の生命、健康、生活を支えるという看護職員の使命に鑑み、書類の簡素化など、事務作業の効率化につながる制度に改善するよう強く要望する。
(全員賛成で可決)

◆指定給水装置工事業者制度に更新制の導入を求める意見書

次の事項を実施するよう強く求める。(1)指定給水装置工事業者制度に更新制を導入すること(2)水道が生活密着型インフラであることに鑑み、配管技能者の適正配置の促進や管路の更新・耐震化等を通じて、安

心、安全な水の供給を将来にわたって確保すること。(全員賛成で可決)

◆Wi・Fi（無料公衆無線LAN）環境の整備促進を求める意見書

次の事項を実施するよう強く要望する。(1)鉄道、バス等の公共交通機関や、ホテル、旅館等の宿泊施設などの民間施設に対するWi・Fi環境整備支援事業を一層拡充すること(2)日本遺産、国立公園等の観光拠点や観光案内所において、Wi・Fi環境の整備を一層促進し、観光地の機能向上や利便性向上を図ること(3)防災の観点から、災害時に避難所となる学校、市民センター、公民館等の防災拠点や、博物館、自然公園など、被災場所と想定され、災害対応の強化が望まれる公的拠点にWi・Fi環境の整備を行う地方公共団体に對して、財政的支援措置を導入すること。
(全員賛成で可決)



◆東日本大震災及び原子力発電所事故の被災者に寄り添った支援を求める意見書

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の発生から6年が経過した。

政府は、避難指示解除準備区域及び居住制限区域について、避難指示を解除する方針を決定するとともに、復興の加速化の下、福島県は、自主避難者に対する住宅の無償提供を、また東京電力は、精神的賠償をそれぞれ打ち切る方針を出している。

しかし、原子力発電所災害による風評被害は根深く、被災地の基幹産業である農業などは厳しい状況が続いており、また生計維持者を避難元等に残した母子避難世帯などは、厳しい経済状況を強いられている。

政府が避難指示解除の要件とした線量と国際放射線防護委員会（ICRP）による勧告や国内法令に基づく公衆の線量限度に乖離があり、避難の継続を望む避難者も少なくない。今後も被災自治体と協議し、被災者に対するきめ細かい生活支援を行うよう求める。
(全員賛成で可決)

◆慰安婦像の設置反対と即時撤去を求める意見書

平成27年（2015年）12月28

日の日韓外相会談で、両国政府は日韓関係の長年の外交懸案である慰安婦問題を最終的かつ不可逆的に解決することに合意した。しかし、韓国政府は日韓合意を実施せず、新たな慰安婦像の設置を許しており、そのことは大変遺憾である。

そもそも、慰安婦像の設置は、大使館や総領事館の威厳の侵害を禁止したウィーン条約に抵触しており、また本年2月17日の日韓外相会談で韓国外相も、外国公館前に造形物などを設置するのは国際的なプロトコール（国際儀礼）に鑑み適切ではないと表明している。さらに、この外相会談で両国外相は、日韓合意を着実に実施することが重要であるとの認識を再確認しており、韓国政府はそのように履行すべきである。

慰安婦像をこれ以上設置しないよう、また日本の大使館前、総領事館前の慰安婦像を即時撤去するよう、引き続き、韓国政府と粘り強く外交交渉するよう強く求める。

（賛成多数で可決）

◆特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律の慎重な対応を求める意見書

特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律は、カジノ施設のほか、会議場施設、レクリエーション施設、展示施設など、観光の振興に

寄与すると認められる施設が一体となる特定複合観光施設（1R）を設置できる区域の整備を推進するものであるが、カジノ施設の解禁については、様々な懸念がある。国会での同法の質疑においても、カジノを賭博罪の例外として認めるに足りる公益性があるか、いわゆるギャンブル依存症となる者が増加しないかなど、様々な課題が指摘されている。カジノ施設の設置に道を開くことに関しては、国民の理解が得られている状況ではない。

カジノ施設を含む特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律の慎重な対応を強く求める。

（賛成多数で可決）

なお、このほかに「夢洲・カジノ万博の誘致を白紙に戻し、再検討するよう求める意見書案」が提案されましたが、賛成少数で否決しました。

29年度一般会計予算案の組み替え動議

次の組み替え動議1件が議員から提出されましたが、賛成少数で否決しました。

◆後藤議員ほか6人提出分

（仮称）岸部中住宅統合建替事業の関連予算の削除を求めるものです。

常任委員会の審査から

各常任委員会に付託した主な議案について、審査した内容の一部（主な質疑項目、意見の概要）をお伝えします。

財政総務

29年度一般会計予算中所管分

（全員賛成で承認）

主な質疑項目

- 公共施設等整備基金の適正な積み立て
- 職員出退勤用カードリーダーの小・中学校への設置見込み
- 全小学校区に設置する防犯カメラの適正配置
- 各公共施設等に備蓄する非常用物資の分散配置



観客席下の空間に非常用物資を備蓄している市立サッカースタジアム

○耐震性防火水槽の今後の設置予定

○行き過ぎた公共施設の複合化により、必要な施設整備が進まないことへの懸念

○引継債権滞納整理事業の概要

○行政評価結果の効果的な活用

意見の概要

- 1 個人情報保護の観点から、マイナンバーは、特別徴収税額決定通知書に記載しないことを強く求める。
- 2 指定管理者に対するモニタリングについて庁内全体で共通認識できる取り組みを求める。
- 3 防災フッキングの充実を含め、女性の視点からの避難所運営訓練を今後も地道に実施されたい。

29年度一般会計補正予算(第1号) 中所管分

（賛成多数で承認）

主な質疑項目

- ◆中核市への移行検討事業について
- 中核市移行に関する調査特別委員会の調査が継続中であるにもかかわらず、関連予算を提案した経緯を明らかにし、関係予算を提案することの是非
- 移行スケジュール案に沿った早期の移行の実施
- 移行に係る市民や職員等の機運の高まりが十分ではない中で、移行を表明することの妥当性
- 権限移譲のメリットがないと判断した場合に移行を断念する可能性

△賛成意見の概要▽

1 今回は、中核市になる議決ではなく、関係機関への表明をするためのものと認識する。

2 中核市への移行検討事業は、大阪府に協力を要請するものであり、即移行とはならないので、賛成する。

△反対意見の概要▽

中核市への移行は、その意義が一定周知され、市民や議会と一緒に進めるといのが在るべき姿である。

文 教 市 民

29年度一般会計予算中所管分

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- 申請書の性別欄削除など、LGBT(性的少数者)の理解を促進する全庁的な取り組みの検討
- 市民センターの使用申請期間を6か月前から1年前に見直す必要性
- 医療的ケアを必要とする児童・生徒への、看護師資格を持つ介助員の早期配置に向けた医師会等との連携の有無
- 読書活動支援者の資格要件を緩和し、専任配置する必要性
- 青少年相談員の増員を契機とした家族へのフォロー体制の強化
- 本市独自の0系新幹線の展示方法
- 来年4月1日開館ありきではなく、

文化会館改修工事を長期的な視点で検討する必要性
○情報発信プラザの来場者を市内回遊につなげる施策のさらなる推進



△意見の概要▽

- 1 文化会館改修工事が実施不能となっている。速やかに新たな改修内容等を提案するよう要望する。
- 2 (仮称)健都ライブリーの0系新幹線の活用は、議会の一定の合意の下に、施策を進められたい。
- 3 計画どおり進まない留守家庭児童育成室の民間委託をこのまま続けていくのかどうか検討されたい。
- 4 シティプロモーション事業は、ホームタウン推進事業等と併せて、市のブランドを確立し発信されたい。
- 5 副読本は教育委員会が発行するため、最終的には教育委員が内容を確認し、合議決定するよう求める。
- 6 文化会館改修工事の契約予定が不透明なのであれば、当該予算は一旦取り下げるべきである。

28年度一般会計補正予算(第7号) 中所管分

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- カラオケソフト借上料の減額補正額が施設により異なる理由
- ◆留守家庭児童育成室の運営委託事業について
- 応募がなかった原因の詳細な分析
- 民間企業の参入を認める応募条件への変更や、保育所民営化と合わせて公募する必要性

△意見の概要▽

留守家庭児童育成室の民間委託は、株式会社や保育事業と合わせた事業者募集などの方策を要望する。

福 祉 環 境

児童会館条例の一部改正

(賛成多数で承認)

△主な質疑項目▽

- 待機児童の多い市北部の児童会館ではなく、豊一児童センターで一時預かり事業を行う理由及び今後同事業を行う児童会館の選定基準
- パブリックコメントを実施していない本案を議決することの妥当性

△反対意見の概要▽

- 1 パブリックコメントが実施されておらず、安全性に不安もある。
- 2 安全面等に問題があり、地域

の理解も十分に得られていない。他の保育施設等で事業を進められたい。
こども発達支援センター条例の一部改正
(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- 条例の定員を超えて児童を受け入れていた根拠及び法令遵守の徹底
- 増加傾向にある、支援が必要な児童に対する今後の方策
- △意見の概要▽
法令を遵守し、運用されたい。

教育・保育施設条例の一部改正

(賛成多数で承認)

△主な質疑項目▽

- 公立幼稚園の定員充足率が私立幼稚園と比較して低い理由
- 私立幼稚園の認定こども園化が進まない課題への対応



幼稚園での子どもたちの様子

△反対意見の概要▽

待機児童解消を進めなければならない時期に北千里保育園を廃園に

することは納得できない。

市営葬儀条例の一部改正

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目

- 利用者にきめ細かく対応する必要性及び指定管理者の評価方法
- 低廉で安定した施設運営がでな
くなることに對する懸念

△意見の概要

指定管理者制度導入後の事業へのチエツク体制の構築などを求める。

私立幼稚園在籍園児保護者補助金交付条例の廃止

(全員賛成で承認)

△意見の概要

負担増となる市民への支援策を拡充されたい。

29年度一般会計予算中所管分

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目

- 児童虐待相談に對する対応状況及び今後取り組むべき課題
- ひとり親家庭への課題解決に向け
た取り組みの強化
- 福祉避難所に求められる備品や設備のマニユアルの有無ならびに平常時における同避難所の周知方法を発見した際の福祉指導監査室への報告の徹底及び迅速な対応

- 吹田版ネウボラ構築のための関連事業実施における十分な職員配置
- おおさか・すいたハウス移転支援の寄附状況及び目標達成見込み
- 南吹田地域の地下水汚染の原因者として蓋然性が高い企業に對して
応分の費用負担を求める必要性
- 中高層建築物に係る指導及び紛争調整に關する相談体制の充実

△意見の概要

- 1 保育所民営化は一旦立ち止ま
つて検討すべきである。
- 2 障がい者グループホーム等の
スプリングラー設置については、補
助など、早急に對策を講じられたい。

29年度一般会計補正予算(第1号) 中所管分

(賛成多数で承認)

△質疑項目

- 拙速な公立保育所民営化への懸念
及び保育の質や保護者の安心等を
確保したうえで取り組む必要性

△反対意見の概要

公立保育園の民営化計画に係る予算が含まれているため、反対する。

介護保険特別会計予算

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目

- 一般会計から介護保険特別会計への繰入金を抑制するための国や大阪府からの方針等の有無
- 介護給付適正化支援システムによ

る分析結果をケアプランの作成に活用することの妥当性

○同システム導入による介護サービスへの影響

△意見の概要

- 1 介護給付適正化支援システム
の導入により、介護サービスが低
下しないよう業務に当たられたい。
- 2 介護給付費等分析事業は不
要であるが、他に必要で重要な予算
が含まれているため、賛成する。

建設

29年度一般会計予算中所管分

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目

- 空き家等對策アドバイザーの効果的な活用策
- 千里南公園パークカフェ整備事業
のアイデアコンペにおける入賞
作品の活用策



パークカフェが整備される
千里南公園

- 公共交通バリアフリー化整備に係
る関係機関との協議の有無
- 街路樹等の安全性の確認方法
- 淀川右岸水防事務組合に對して、
必要に応じ治水に關する本市の
要望を伝える必要性

- 泉町の浸水被害軽減策の検討状況
- ◆(仮称)岸部中住宅統合建替事業
について
- 公共施設最適化計画等よりも過去
の政策決定を優先して同事業を
実施することの是非

- 事業費積算の妥当性と総事業費削
減に向けた柔軟な対応の必要性
- △賛成意見の概要

- 1 千里山地区の公共交通不便
地域の解消に資する具体的施策の早
期実現を要望する。
- 2 周辺の生活に悪影響を及ぼす
空き家を放置していることは問題で
ある。今後の取り組みを期待する。

- 3 江坂駅北側改札口へのエレベ
ーター設置に向け、引き続き関係機
関と協議を進めるよう求める。
- 4 千里南公園パークカフェの
実現性や採算性等については、必要
に応じて見直し等が必要である。

△その他の意見の概要

(仮称)岸部中住宅統合建替事業
では、政策課題を踏まえた政策判断
がされていない。市債を発行し、将来
世代に負担を送ることは到底許され
ないので、退席する。

水道事業会計予算

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- 持続可能な経営基盤を確立するための今後の水道料金値上げについて、事前に市民理解を得る必要性
- 漏水が水道事業収益に与える損失の把握状況
- 公衆浴場に対する水道料金負担軽減などの経営支援策の有無
- 千里山浄水所跡地の有効活用策を早急に決定する必要性

△意見の概要▽

- 1 国の補助金確保や社会情勢もよく見極めながら、市民負担増にならないよう引き続き努力されたい。
- 2 必要な職員は適正に配置する努力をし、引き続き安全で安価な水道水を市民に届けられたい。

下水道事業会計予算

(全員賛成で承認)

△主な質疑項目▽

- 企業会計移行後に下水道使用料を値上げする可能性
- 雨水レベルアップ整備工事の進捗状況及び今後のスケジュール
- 同工事の施工方法の安全性

△意見の概要▽

○実効性のある業務継続計画の策定
施設の耐震性能を把握し、実効性のある業務継続計画の作成を求める。

議決結果

議案番号	案 件 名	議決結果
報 告		
報告第 1 号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第 2 号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第 3 号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
条 例		
議案第 1 号	吹田市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 2 号	吹田市議会議員及び吹田市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 3 号	吹田市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 4 号	吹田市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 5 号	吹田市立児童会館条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 6 号	吹田市立こども発達支援センター条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 7 号	吹田市立教育・保育施設条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 8 号	執行機関の附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について * 1	福 原案可決
議案第 9 号	執行機関の附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について * 2	福 原案可決
議案第 10 号	吹田市立老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第 11 号	吹田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 12 号	吹田市営葬儀条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第 13 号	吹田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第 14 号	吹田市建築基準法施行条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第 15 号	吹田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第 16 号	千里ニュータウン地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建 原案可決
議案第 17 号	吹田市私立幼稚園在籍園児の保護者に対する補助金の交付に関する条例を廃止する条例の制定について	福 原案可決
議案第 49 号	吹田市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
予 算		
議案第 25 号	平成 29 年度吹田市一般会計予算	財文福建 原案可決
(議案第 25 号)	(平成 29 年度吹田市一般会計予算【議員提出予算組み替え動議】)	(否決)
議案第 26 号	平成 29 年度吹田市国民健康保険特別会計予算	福 原案可決
議案第 27 号	平成 29 年度吹田市部落有財産特別会計予算	財 原案可決
議案第 28 号	平成 29 年度吹田市交通災害・火災等共済特別会計予算	文 原案可決
議案第 29 号	平成 29 年度吹田市勤労者福祉共済特別会計予算	文 原案可決
議案第 30 号	平成 29 年度吹田市介護保険特別会計予算	福 原案可決
議案第 31 号	平成 29 年度吹田市後期高齢者医療特別会計予算	福 原案可決
議案第 32 号	平成 29 年度吹田市公共用地先行取得特別会計予算	建 原案可決
議案第 33 号	平成 29 年度吹田市病院事業債管理特別会計予算	福 原案可決
議案第 34 号	平成 29 年度吹田市水道事業会計予算	建 原案可決
議案第 35 号	平成 29 年度吹田市下水道事業会計予算	建 原案可決
議案第 36 号	平成 28 年度吹田市一般会計補正予算 (第 7 号)	財文福建 原案可決
議案第 37 号	平成 28 年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号)	福 原案可決
議案第 38 号	平成 28 年度吹田市下水道特別会計補正予算 (第 2 号)	建 原案可決
議案第 39 号	平成 28 年度吹田市部落有財産特別会計補正予算 (第 1 号)	財 原案可決
議案第 40 号	平成 28 年度吹田市交通災害・火災等共済特別会計補正予算 (第 2 号)	文 原案可決